

# 令和7年度 第53回全国高等学校選抜卓球大会

## 実施要項

主 催 (公財)日本卓球協会

共 催 (公財)全国高等学校体育連盟

後 援 スポーツ庁 新潟県 新潟県教育委員会 (公財)新潟県スポーツ協会  
新潟県高等学校体育連盟 上越市 上越市教育委員会 (一財)上越市スポーツ協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部 (一社)新潟県卓球連盟  
新潟県高等学校体育連盟卓球専門部 上越卓球連盟

### 1 期 日

- (1) 開 会 式 令和8年3月22日(日) 15:20～
- (2) 競 技 令和8年3月23日(月)～25日(水) 3日間
- (3) 閉 会 式 令和8年3月25日(水) 競技終了後

### 2 会 場

- (1) 開 会 式 リージョンプラザ上越  
〒942-0063 新潟県上越市下門前446-2  
TEL:025-542-2122
- (2) 競 技 リージョンプラザ上越
- (3) 閉 会 式 リージョンプラザ上越

### 3 競技種目

- (1) 男子学校対抗(団体戦)
- (2) 女子学校対抗(団体戦)
- (3) 男子シングルス
- (4) 女子シングルス

#### 4 競技日程

月 日	時 間	内 容
3月 23日 (月)	9:00~17:00	男女学校対抗(団体戦) 予選リーグ 第1、2試合 男女シングルス 予選リーグ 第1、2試合
3月 24日 (火)	9:00~17:00	男女学校対抗(団体戦) 予選リーグ 第3試合 決勝トーナメント1回戦、準々決勝 男女シングルス 予選リーグ 第3試合 決勝トーナメント1回戦、準々決勝
3月 25日 (水)	9:00~11:00	男女学校対抗(団体戦) 決勝トーナメント 準決勝 決勝 男女シングルス 決勝トーナメント 準決勝 決勝

#### 5 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
  - ア 選手は(公財)日本卓球協会発行のゼッケンを背中につけること。
  - イ 部旗の掲示は200cm×150cm以内のものを1校1枚とする。
- (2) シングルのアドバイザーのベンチ入りについて。
  - ア アドバイザーの資格は、大会申込時にエントリーされた監督・選手に限る。
  - イ アドバイザー(1名)は、試合開始時に選手とともに入場する。ただし、他のコートでアドバイスしていた場合は、試合途中でもベンチに入ることができる。試合中にコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- (3) 日本卓球協会ルールで、特に留意すること。
  - ア ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
  - イ 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとし、明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
  - ウ ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとし、必ず指定した場所で使用すること。

#### 6 競技方法

- (1) 全種目11ポイント5ゲームマッチ、予選リーグ・決勝トーナメント方式による。
- (2) 学校対抗(団体戦)について
  - ア 4チームまたは3チームによる予選リーグを行い、各リーグ1位校が決勝トーナメントに進出する。
  - イ 登録人数は4名以上7名以内とする。  
ただし、外国人留学生は2名以内とする。  
外国人留学生は、1試合につき1名が1度のみ(S・Dを問わず)出場できる。
  - ウ 試合順序は次のとおりとする。

順 序	1	2	3	4	5
対 戦	S	S	D	S	S

3番のD(ダブルス)は、1番・2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。

なお、シングルスは全て異なる選手とする。

エ 勝敗は3試合先取で決する。

オ 試合は2台を使用することがある。

- (3) シングルスについて

3名による予選リーグを行い、各リーグ1位の選手が決勝トーナメントに進出する。

#### (4) 審判について

- ア 学校対抗(団体戦)については、双方のチームの帯同審判員が副審を行う。
- イ シングルスの子選リーグは、試合のない選手が副審を行う。

### 7 使用球および使用卓球台

- (1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球：40mm ホワイトのうち、日本卓球株式会社(3スタープレミアムクリーン)・株式会社 VICTAS (VP40+ 3 スター)・株式会社タマス(バタフライスリースターボール R40+) とする。
- (2) 使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認で色はブルーとする。

### 8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、都道府県高等学校体育連盟会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は校長の認める指導者とし、当該年度に(公財)日本卓球協会に役員登録された者であること。また、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申し込み時に11 参加申込(3) ア・イに提出することを条件とする。ただし、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

### 9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該実施要項により全国大会参加の資格を得た者に限る。ただし、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 選手は、当該年度(公財)日本卓球協会に登録されたものに限る。
- (4) 学校対抗は、最高学年を除いてチーム編成をしなければならない。その選手は、平成19年(2007年)4月2日以降に生まれた2年生以下の者とする。  
ただし、学校対抗の部においては、2回までとし、同一学年での出場は1回とする。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会を認める。
  - ア 部員不足に伴う合同チーム  
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)  
詳細は、本連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。  
**※ 卓球専門部は部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。**
  - イ 統廃合対象校による合同チーム  
(統廃合完了前2年間に限る)
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各ブロック高等学校体育連盟会長・各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

(8) 外国人留学生の出場については、(公財)全国高等学校体育連盟の規定による。

シングルスには出場できない。

(9) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。

(10) 学校対抗の選手変更については、以下の条件で認めることがある。

ア 病気等によりやむを得ない場合は、学校名・印をもって、所定の用紙に必要事項を記入し、診断書を添え、当該大会監督会議までに競技運営委員長へ届け出て承認を得るものとする。

(11) 参加資格の特例

ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟の会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ 上記の(4)について、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は学校対抗においては2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条および134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1)大会参加を認める条件

ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。

イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、年齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。

エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。

(2)大会参加に際して守るべき条件

ア 全国高等学校総合体育大会基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、校長が認めた学校の職員または部活動指導員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

## 10 参加制限

### (1) 学校対抗(団体戦)男女各56チーム

	基本通過枠		優勝・準優勝枠		希望枠		開催地枠		合計枠	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
北海道	2	2							2	2
東北	6	6			1				7	6
関東	10	10		1		1			10	12
北信越	5	4			1	1	1	1	7	6
東海	5	6	1						6	6
近畿	7	7		1					7	8
中国	5	5	1		1	1			7	6
四国	3	3							3	3
九州	7	7							7	7
合計	50	50	2	2	3	3	1	1	56	56

・前年度優勝校 男子：愛工大名電(東海・愛知)・女子：四天王寺(近畿・大阪)

・前年度準優勝校 男子：野田学園(中国・山口)・女子：横浜隼人(関東・神奈川)

### (2) シングルス・男子・女子各48名

・各都道府県男子・女子各1名

・開催都道府県男子・女子各1名

ア 各都道府県予選会の学校対抗で1・2位になった学校、及び本大会への出場権を有する学校は出場できない。

イ 過去において、次の大会に出場あるいはエントリーした者(国民スポーツ大会は予備登録選手を含む)は出場できない。

(ア)全国高等学校選抜卓球大会(学校対抗・シングルス)

(イ)全国高等学校総合体育大会卓球競技(学校対抗・個人戦)

(ウ)国民スポーツ大会(ブロック大会を含む)

(エ)全日本卓球選手権大会(一般・ジュニア・ダブルス)

## 11 参加申込

(1) 第53回全国高等学校選抜卓球大会ホームページ(<https://japantabletennis.com/AJ/sembatsu2025/>)より、「申し込み様式(Excel)」をダウンロードし、必要事項を入力する。入力後、印刷された申込用紙に押印し、次の申込先【A】、【B】に1部ずつ簡易書留郵便で送付すること。控えとして1部を各校で保管すること。また、【B】に申し込みデータを送信すること。

(2) 各ブロックの責任者は、学校対抗のブロック予選の順位を【A】、【B】にそれぞれ送付すること。

(3) 申込期限 令和8年2月10日(火)必着

(4) 申し込み先

【A】〒464-8540 愛知県名古屋市千種区若水3丁目2番地12

愛知工業大学名電高等学校内

(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部 事務局 川村 光男

TEL：090-5393-5253 FAX：052-722-3788

E-mail：mituo108@yahoo.co.jp

【B】〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦2丁目6-8の2  
新潟県立新潟商業高等学校内  
新潟県高等学校体育連盟卓球専門部 委員長 松本 滋  
TEL:025-266-0101 FAX:025-230-4751  
E-mail:alljapansembatsu@niigata-tabletennis.org

## 12 参加料

### (1) 金額

- ア 学校対抗（団体戦） 1チーム 45,000円  
イ シングルス 1名 4,500円

### (2) 納入方法

ア 出場校ごとにATM又はインターネットバンキングを用いて下記の口座に振り込むこと。振り込み依頼人は次のように学校名と男女の別を明記すること。

(例)「略称学校名 男子」・「略称学校名 女子」・「略称学校名 男女」

指定銀行	ダイシホクエツギンコウ 第四北越銀行	イタクラシテン 板倉支店
口座種類	普通	
口座番号	5015049	
口座名義	ニイガタケンコウタイレンタツキウセンモンブ 新潟県高体連卓球専門部	

### (3) 参加料取消に伴う取り扱い

- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。ただし振込手数料を差し引いた額とする。  
イ 参加申込期限後の取消については返金しない。

## 13 表彰

### (1) 学校対抗（団体戦）

- ア 第1位から第5位(ベスト8)までを表彰する。  
イ 優勝チームの1名に殊勲賞を授与する。  
ウ 準優勝チームの1名に敢闘賞を授与する。

### (2) シングルス

- ア 第1位から第5位(ベスト8)までを表彰する。

### (3) (公財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部表彰規定により、殊勲賞及び敢闘賞を授与する。

### (4) 前年度優勝校にはレプリカを開会式で贈呈する。

### (5) 当年度シングルス優勝者にはレプリカを閉会式で贈呈する。

## 14 宿泊

別紙宿泊要項による。

## 15 諸会議

会 議 名	日 時	会 場
全国理事会	3月22日(日) 8:30～	リージョンプラザ上越 会議室
監督会議	3月22日(日) 14:00～	リージョンプラザ上越 コンサートホール

## 16 組合せ

### (1) 方法

#### ア 学校対抗 (団体戦)

2月 21日 (土) 男子15時から女子16時15分から公開抽選を行い、WEB 配信する。

(公開抽選の詳細については後日ホームページにアップします)

#### イ シングルス

(公財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部による抽選にて行う。

## 17 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

## 18 連絡事項 (その他)

### (1) プログラムの無償配布は、次のとおりとする。

#### ア 学校対抗 (団体戦) 出場校 3部

#### イ シングルス出場校 1部

### (2) 競技中の疾病・傷害での応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

なお、参加者は健康保険証を持参すること。

### (3) 引率責任者は選手の行動に対してすべての責任を負うものとし、選手は高校生としての本分を忘れてはならない。

### (4) 練習会場は、大会本部で割り当て、事前に通知する。

### (5) 申し込み不備による問い合わせの諸経費は、当該校の負担とする。

### (6) 学校対抗参加校は1名の帯同審判員を同行させ、申込用紙に審判員名を記入すること。ただし、やむを得ない場合は登録選手が帯同審判員と重複してもかまわない。

なお、登録選手数が7名以下の学校は、審判業務を免除する。また、帯同審判員の資格については、「7参加資格」に準ずる。

### (7) シングルスに出場する学校は、帯同審判員同行の必要はない。

### (8) 競技会場の専用駐車場には限りがあるので、できるだけ公共の交通機関を利用すること。

#### 【問い合わせ先】

令和7年度 第53回全国高等学校選抜卓球大会  
新潟県実行委員会事務局 卓球競技担当 松本 滋  
〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦2丁目68の2  
新潟県立新潟商業高等学校内  
新潟県高等学校体育連盟卓球専門部 委員長 松本 滋  
TEL:025-266-0101 FAX:025-230-4751  
E-mail: matsumoto.shigeru@nein.ed.jp

## ※個人情報及び肖像権に関わる取り扱いに関して

公益財団法人全国高等学校体育連盟卓球専門部は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

### 1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

### 2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 各県実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、各県実行委員会はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、県実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

### 3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、県実行委員会はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

### 4 県実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、県実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する承諾をいただいたものとして対応します。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する質問は、下記の事務局まで連絡ください。

#### 【問い合わせ先】

〒380-0948 長野県長野市差出南 3-9-1 長野県長野工業高等学校内  
(公財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部事務局長 塚田 博文  
TEL (026)-227-8555 FAX (026)-291-6250  
携帯 090-2559-9461 メール tsukapp@m.nagano-c.ed.jp